

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	既存の同法人内グループホームでの付き合いが、そのままこのグループホームでも共有されているが、近隣の民家との付き合いがまだ浅い。	利用者の散歩コースにもなり得る近隣住民との交流を深める。	自治会への入会。 地域の行事の積極的な参加を遂行する。	2ヶ月
2	12	開所してまだ一年、さらなる就業環境の整備が必要である。	会議等だけではなく、随時職員の声に耳を傾け、安定した就業環境を築きあげる。	もっと積極的かつ個別に職員の意見を聴いていくように、代表者、管理者、リーダーが心構えをしっかり持つ。	3ヶ月
3	50	利用者が直接買い物をすることがほとんどない。	少額でも利用者本人が管理し、使用する機会を増やす。	いつものドライブに買い物を取り入れ、利用者の日用品購入を本人にさせていただく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。